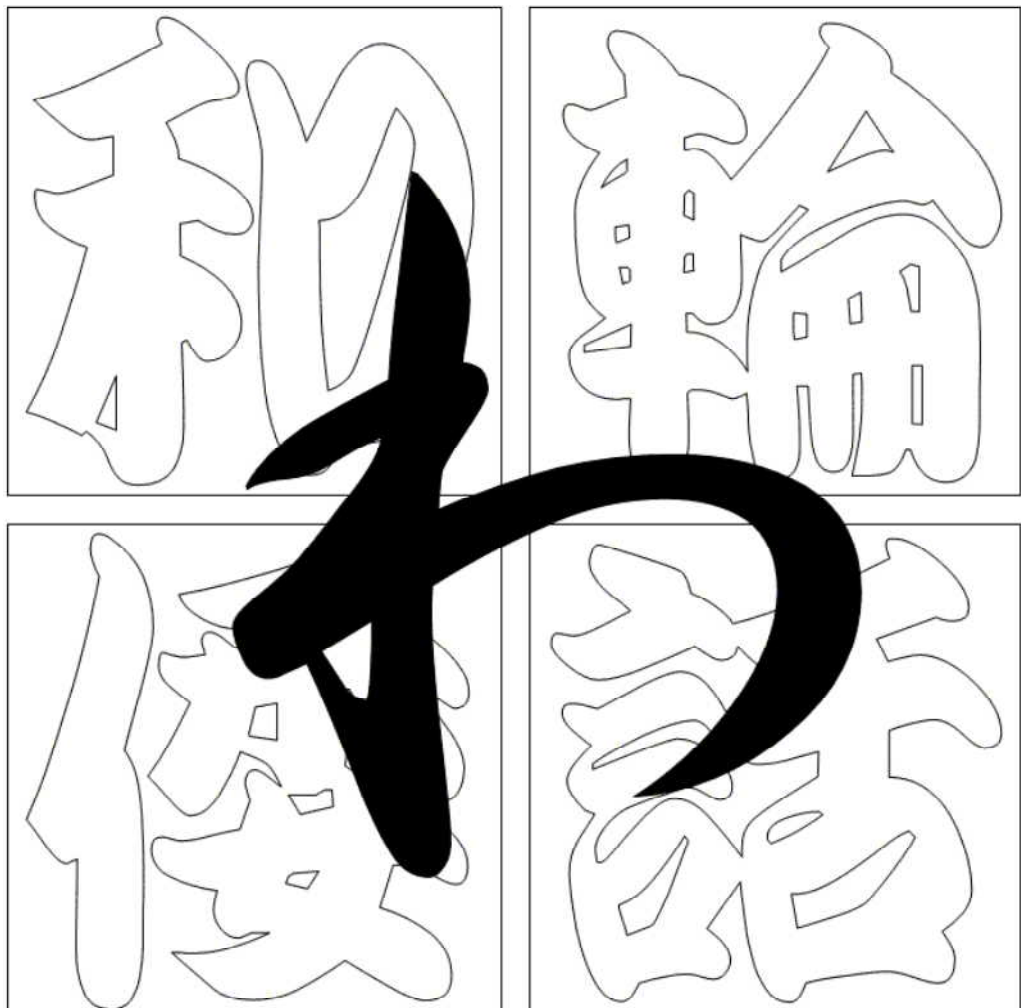


金沢区生涯学習“わ”の会

会 報 第 4 号

(2003年2月)



第2の人生を「歴史」で楽しんだ男の話

高橋好一

昨年9月5日、一人の男性が他界した。彼は東北の山間部の農家に生れ、独学で小学校、中学校、高校農業課程の教員資格を取り、その後小中学校教師となり、定年後は妻の実家がある町の公民館勤務を経て、65才を過ぎた頃、たまたまその町の創立何十周年かの記念行事として町史編纂の計画が決まり、彼は町史編纂の責任者に任命された。歴史は専門外ではあったが嫌いな分野では無く、日頃定年を迎えたら歴史書を読みふける生活してみたいと思っていただけに、責任者という立場は少々気が重い、町史編纂の監修者としてK教授が選ばれていることから、Kが監修者ならという気持もあり引きうけた。K教授は東大教授で歴史学者として著名な存在だが、実は小学生時代のKは彼の教え子であったのである。町制施行以来初めての町史編纂は難問山積ではあったが、1975年頃から10年余の歳月をかけて、1部1,000ページ前後の大著を全6巻完成して終了した。編纂に当り彼は、多くの執筆担当者による記述を鵜呑みにすること無く、ある事柄は現地・現物で、ある事象は古文書で確認し訂正するという作業を行い、記事の信憑性確保に注力した。その為か一部の著者には煙たがられたが、K教授の絶賛を戴くと共に新たな発見も幾つかあり、改めて町史編纂の有意義さを町民に与えたのである。彼が若い日々を農業研究、特に作物の品種改良、生産性向上などを近隣の同好者と進める中で獲得した、いわば自然科学的手法を町史編纂の場へも適用したものであろう。かねがね彼は教え子達に、現場・現物を尊重し、先入観無しに現象を見ろと言いつけてきたが、おのれが正にその通りに実行したのである。町史は完成したが、町史には書けなかった事実が沢山ある。それらを是非単行本になさるべきとのK教授の励ましで、1989年には320ページに及ぶ単行本「茶の間の 史」(はその町名) を発刊したのである。今、彼の位牌には彼の著書が寄り添って置かれている。他界前2年間は痴呆症状が進行し、もはや自分の軌跡を語り得なかったが、今頃は天国で先に逝った妻と、2人の過ぎ去りし日々を語り合っているに違いない。かつて歴史編纂作業当時、妻が詠んだ一句

古文書に 取りくみ夫の 夜なべかな

享年95才。そして「彼」とは実は私の父のことである。DNAの為せるワザか私は自然科学系(電子工学)を専攻し、それを第1の人生の「飯のタネ」とした。企業戦士を引退してみると不思議に「歴史」というものに、妙に惹かれるものがあった。ある機会を見つけて“わ”の会設立に参画した。そして今がある。何かしら父の軌跡をなぞりはじめているようである。ただし当然ながらレベルは天と地ほどに違う。父の足元にも及ばないことは、重々承知している。頑張る他は無さそうである。父には安らかに成仏するよう祈るのみ。 合掌。

平成15年度 各分科会の行事日程

	【寺社を巡る会】	【古文書を読む会】	【伊能忠敬研究会】
2月	7日(金) 9:30 巡拝実施 15日(土) 13:30 研究会	20日(木) 10:00 金沢公会堂会議室 赤井村宿村秣場願上書	27日(木) 17:00 能見台地区センター 定例研究会
3月	6日(木) 10:00 巡拝実施 15日(土) 13:30 研究会	20日(木) 10:00 金沢公会堂会議室 赤井村地境訴状	
4月	9日(水) 10:00 巡拝実施 19日(土) 13:30 研究会	17日(木) 10:00 金沢公会堂会議室 六浦三村塩議定書	2日(水) 10:00 京急金沢文庫駅 伊能忠敬旧跡探訪 (深川、上野)
5月	7日(水) 10:00 巡拝実施 17日(土) 13:30 研究会	15日(木) 10:00 金沢公会堂会議室 野島小柴富岡漁議定書	

平成14年度 第6・7回の講座の主な感想(アンケート結果より)

第6回「横浜市歴史博物館と大塚・歳勝土遺跡見学」

出席者 35名

- ・身近にこのような遺跡があるとは知りませんでした。驚きです。
- ・「争い」の後が窺がわれ、争いは昔からなくならないものだと思った。
- ・竪穴住居が意外に広いのが印象に残り、技術、文化もかなり発達していたと思われま
- す。
- ・2000年前の先人たちの生活の一端が偲ばれて良かった。
- ・展示されている中世金沢地区の地形の変化に驚きでした。今の中心部が昔は海だったの
- ですね。

第7回「変わりゆく金沢の自然」(講師 村上司郎氏)

出席者 50名

- ・50年一昔前の金沢が良くわかる。
- ・スライドの映像は臨場感に溢れ、強烈、感動的でした。
- ・昔の泥亀新田の蓮田・葦原の風景が目に見えて良かった。湧き水の存在にも驚く。
- ・開発により生態系が大きく変化する様子がわかる。自然の激変に驚く。
- ・泥亀新田を観察調査する村上先生と生徒達の楽しい姿が印象的でした。

お知らせ・お願い

運営委員会より下記について会員の皆様にご協力をお願いします。

運営委員、編集部までお気軽に一報下さい。

「会員短信」寄稿の募集

人生の思い出、会の活動や要望、マイビジネス、マイホビー、最近思うこと、社会への提言、教育への提言等（400字から600字程度）

「新しい分科会」の提案募集

昨年3分科会（伊能忠敬研究会、寺社を巡る会、古文書を読む会）が発足しました。小人数のグループで密度の濃い活動を進めています。

もし「こんなテーマの分科会があればなあ」とお考えがあれば提案して下さい。発足をサポートします。

創立5周年記念事業企画の提案募集

今年は“わ”の会創立5周年を迎えます。

それを記念して、例えば講演会・探訪・文集・詩歌・絵画などの作成や企画を試みませんか。ご提案をお願いします。

運営委員（会報編集委員を含む）の募集

私たちと一緒に“わ”の会の運営に参加なさいませんか。

今年は、昨年果せなかった会のホームページの立ち上げなども考えています。

興味のある方は是非、お力を貸してください。お待ちしております。

新しき年、2003年も会員皆様方のご協力で、より充実した会にしていきたいと願っています。よろしくお願い致します。

編集後記 皆様のご協力により、会報第4号の発行が出来ました。新たに設置する「会員短信」への寄稿を、切にお待ちしております。	発行日	平成15年2月15日
	発行	金沢区生涯学習“わ”の会
	編集責任者	小岩克介 〒236-0005 横浜市金沢区並木3-3-2-103 Tel. 045-783-0474